

	表示名称	由来	配合目的	期待される効能・効果
1	水			逆浸透膜を利用した純水。(支給水を含む)
2	プロパンジオール	植物	湿潤剤	植物由来で使用感に優れた湿潤剤です。
3	グリセリン	植物	湿潤剤	保湿剤。肌を柔軟にする。
4	ジグリセリン	植物	湿潤剤	皮膚に柔軟性を与え、吸・保湿力に優れた植物由来成分。
5	ペンチレングリコール	合成	湿潤剤	べたつきの少ない保湿剤で、化粧品の延展性をよくする。
6	1, 2-ヘキサンジオール	植物	湿潤剤	皮膚に柔軟性を与え、吸・保湿力に優れた植物由来成分。抗菌性がある。
7	BG	合成	湿潤剤	適度の湿潤性、良好な溶解性をもち、皮膚に対する刺激がない。
8	オウゴン根エキス	植物	高機能成分	抗酸化、抗炎症、コラーゲン保護作用がある。
9	カンボウ根エキス	植物	高機能成分	抗酸化、抗炎症、抗アレルギー作用がある。
10	ゴレンシ葉エキス	植物	高機能成分	抗酸化、コラーゲン産生促進等の作用があり、抗老化(しわ、たるみ等)の目的で配合。
11	キハダ樹皮エキス	植物	高機能成分	抗酸化作用、紫外線防御作用がある。フケ菌、アクネ菌に対して抗菌活性が期待できる。
12	ウワウルシ葉エキス	植物	高機能成分	メラニン抑制、くすみ抑制、色素沈着減少効果がある。
13	リン酸アスコルビルMg	バイオ	高機能成分	美白効果があり、医薬部外品の有効成分として使用される。
14	グリコシルトレハロース	植物	湿潤剤	しっとりしているが、べたつかない。細胞賦活、抗炎症効果がある。
15	加水分解水添デンプン	植物	湿潤剤	しっとりしているが、べたつかない。肌荒れ防止、抗炎症効果がある。
16	ベタイン	植物	湿潤剤	植物由来の吸保湿性に優れたエモリエント剤。
17	PCA-Na	発酵法	湿潤剤	天然の保湿成分で、PCA(ピロリドンカルボン酸)は塩の形で皮膚中に存在する
18	ソルビトール	植物	湿潤剤	保湿剤として使用され、高濃度でも毒性、刺激性がない。
19	セリン	発酵法	湿潤剤	NMF中に遊離アミノ酸として含まれ、保湿機能を補い、皮膚の柔軟性や弾力性を賦活させる。
20	グリシン	発酵法	湿潤剤	保湿効果が高い。
21	グルタミン酸	発酵法	湿潤剤	保湿剤。
22	アラニン	発酵法	湿潤剤	角質に含まれる天然の保湿成分の一つ。肌表面がアルカリ性ににならないようにする働きもある。
23	リシン	発酵法	湿潤剤	角質に含まれる天然の保湿成分の一つで、保湿効果が高い。
24	アルギニン	発酵法	湿潤剤	塩基性アミノ酸で、尿素やコラーゲンを作るのに関係する。
25	トレオニン	発酵法	湿潤剤	保湿剤。
26	プロリン	発酵法	湿潤剤	スキンコンディショニング作用がある。
27	ヒアルロン酸Na	発酵法	高機能成分	強力な保湿効果がある。
28	ヒト遺伝子組換えオリゴペプチド-1	バイオ	高機能成分	肌細胞を再生する作用があり、しわやたるみを抑制する。ターンオーバーも促進する。(EGF)
29	加水分解エラスチン	魚	高機能成分	エラスチンを補給し、肌の弾力を補う。
30	アセチルヘキサペプチド-8	バイオ	高機能成分	(アルジレリン)抗酸化、しわに効果がある。
31	α-アルブチン	バイオ	高機能成分	即効型の美白成分。
32	アラントイン	合成	消炎剤	抗炎症・抗刺激作用のある皮膚コンディショニング剤。
33	グリチルリチン酸2K	植物	消炎剤	抗炎症・抗アレルギー作用のある皮膚コンディショニング剤。
34	水溶性コラーゲン	魚	高機能成分	肌に対して浸透性の良いコラーゲン。
35	マンニトール	植物	湿潤剤	保湿・湿潤剤。
36	グルコマンナン	こんにゃく芋	増粘剤	高分子増粘剤。
37	キサンタンガム	バイオ	増粘剤	保湿効果も期待できる高分子増粘剤。
38	ペンテ酸5Na	合成	キレート剤	酸化防止、変色防止作用等がある金属イオン封鎖剤。
39	フェノキシエタノール	合成	防腐剤	製品の防腐目的に配合する成分。